

ぎふ農業・農村を支える人材育成

■新規就農者 新規就農者のための経営力強化基礎研修

下呂市では、市内外から多くの就農希望者が農業を志し、2年間の研修期間を経て、下呂市トマト部会の一員となり夏秋トマトの生産を支えています。その中でも、就農1～5年目の新規就農者は、市の認定新規就農者として、先輩農業者や関係機関の支援を受けながら日々栽培と経営の技術を磨いています。

新規就農者の経営安定を促すためには、決算書の読み解き方を習得し、就農時に自ら作成した青年等就農計画と実際の財務状況の差を正しく認識し、経営改善を推進する経営力を身につけることが重要です。

農業普及課では、12月5日に下呂市民会館で、ぎふアグリチャレンジ支援センター並びに農業経営課と連携した「新規就農者のための経営力強化基礎研修」を開催しました。本研修では、新規就農者を対象とし、決算書の読み解き方の講義、青年等就農計画と決算書データとの比較分析及び個別相談を行いました。

出席者の感想は概ね好評で、今後農業経営の支援を受けたいという返答も得られました。

農業普及課では、本研修が新規就農者の農業経営改善の一助となるよう、就農状況確認の場を活用して自らの経営への意識付けを行い、今後も継続して経営安定に向けた伴走支援を実施していきます。



【研修会の様子】

(地域支援係)